

13084 学習指導と学校図書館 a、b Learning Guidance and School Library		2 年次～ 前期 2 単位	
担当者	坂本 俊	履修可能学科	Pe
		関 連 資 格	司書教(P e)
サブタイトル	学習指導における学校図書館の担う役割・支援の重要性とは		
授業内容 ・ ねらい	学校教育において、「調べ学習」、「総合的な学習」などのさまざまな教科の教育目標を支援し、児童生徒の情報リテラシー能力、生涯学習能力を育成するために学校図書館の果たす役割は非常に大きいものがある。このため「学習指導と学校図書館」として学校図書館の具体的・実践的な支援方法について学習していく。また、学校図書館が「読書センター」、「学習センター」、「メディアセンター」として、効果的に機能するために司書教諭、学校司書の教員などの学校図書館担当者の担う役割や支援について考えていく。		
授業計画	1. 学習指導と学校図書館の関係 2. リテラシー能力獲得と学校図書館 3. 生涯学習者の育成と学校図書館のかかわり 4. 新学習指導要領と学校図書館における問題 5. リテラシー育成のための指導計画 6. 情報メディアの活用のための図書館利用者教育 7. 教科学習への学校図書館支援の方法 8. 問題解決学習について 9. 学習支援のための図書館利用 10. 学校図書館担当者の支援（児童生徒） 11. 学校図書館担当者の支援 2（教職員） 12. 教科科目との効果的な連携 13. グループ活動発表 14. グループ活動発表 2 15. まとめ（学校図書館のあり方）		
教科書 参考書	教）志保田務ほか(編著)『学校と図書館—司書教諭科目のねらい・内容とその解説』（第一法規,2007） 参考資料は、授業内で適宜指示する。		
評価方法	授業内でのグループ活動発表、数回のレポートの提出および定期試験の結果などを総合して評価する。評価の配分は定期試験を50%とし、グループ活動発表、レポート提出、その他で50%とする。		
事前準備学習 履修条件等	各回の授業内容を十分に理解し、グループ活動発表に積極的に取り組めるよう準備することを求める。そのため出席を前提とし、講義回数の3分の1を超える欠席がある場合には、評価の対象から外れるものとする。		